# 学校への情報提供書ひな形

学校長様

担当教諭様

特別教育支援コーディネーター様

教育委員会　担当者様

経過・検査結果報告書

平素よりお世話になっております。当院で行った検査結果および治療の経過について、ご報告致します。学校での支援・合理的配慮の参考になれば幸いです。

氏名：○○　○○　さん

生年月日：　年　月　日　（生活年齢：　歳）

＜もやもや病について＞

＜治療の経過について＞

＜現在の状態と今後の方針について＞

＜運動・音楽等の制限や、発作への対応について＞

●リハビリテーションの経過について

＜検査結果＞

【WISC-Ⅳ】（実施日　〇年〇月〇日）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 合成得点 | ﾊﾟｰｾﾝﾀｲﾙ | 信頼区間(90％) | 記述分類 |
| 全検査(FSIQ) |  |  |  |  |
| 言語理解指標(VCI) |  |  |  |  |
| 知覚推理指標(PRI) |  |  |  |  |
| ﾜｰｷﾝｸﾞﾒﾓﾘｰ 指標(WMI) |  |  |  |  |
| 処理速度指標(PSI) |  |  |  |  |

※備考：各指標が反映するもの

|  |  |
| --- | --- |
| 言語理解指標（VCI） | 言葉が意味する内容や性質を考える力（言語概念形成）、語彙の知識、社会的ルールや一般的事実に関する知識（一般的知識）、言語情報に基づく推理を反映する。 |
| 知覚推理指標（PRI） | 視覚情報の処理、非言語（視覚）情報による推理を反映する。 |
| ワーキングメモリー指標（WMI） | 情報の一時的な保持や処理（例：暗算、ダブルタスク等）を行う能力（ワーキングメモリー）を反映する。 |
| 処理速度指標（PSI） | 視覚情報を早く正確に判断し、その結果を早く正確に書く力を反映する。 |

【DN-CAS】（実施日　〇年〇月〇日）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 合成得点 | ﾊﾟｰｾﾝﾀｲﾙ | 信頼区間(90％) | 記述分類 |
| 全検査 |  |  |  |  |
| プランニング |  |  |  |  |
| 同時処理 |  |  |  |  |
| 注意 |  |  |  |  |
| 継次処理 |  |  |  |  |

※備考：各PASS標準得点が反映するもの

|  |  |
| --- | --- |
| プランニング | 問題解決の方法を決定したり、選択したり、評価したりすること。 |
| 同時処理 | 空間関係、単語や文章の関係性を理解し、全体としての意味を知ること。 |
| 注意 | 特定の刺激に選択的に注意を向けたり、不適切な刺激に対する反応を抑制したりすること。 |
| 継次処理 | 音や動きを系列的に順序立てて捉える・理解すること。 |

＜検査時の様子＞

＜総合所見・支援の提案＞

「5. 医療スタッフによる支援の提案」も参考に記載

以上、簡単ではございますが、ご報告致します。なお、この報告書に記載したことは、個別の検査場面で見られ、予測されたことであり、○○さんの一面に過ぎません。また、成長に伴い変化する可能性もあります。実際のご家庭・教育現場の環境に合わせた支援をしていただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

当院では、保護者・教育関係者・医療関係者が話合い、もやもや病患児に対して支援を行うための「就学（復学）会議」を必要に応じて開催しております。お気づきの点がありましたら遠慮なく下記までご連絡ください。

〇年〇月〇日

　　　　　　　　　　　　　○○病院

脳神経外科主治医：○○○○

リハビリテーション部：○○○○

TEL：　　FAX：